

来週の「売り物記事」はこれ



2017年1月13日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

AIの最先端で見る夢は 天才集団率いる「宇宙人」 15日(日)



急速に進化する人工知能(AI)。その中核となる「深層学習(ディープラーニング)」の技術を武器に、NTTやトヨタ自動車、産業用ロボット大手のファナックなど名だたる企業と提携し、世界の注目を集めている社員60人弱のベンチャーが東京にあります。「プリファード・ネットワークス」(PFN)。屋台骨を担う副社長、岡野原大輔さん(34)は中学生の頃からコンピューター関連の論文を読みふける一方、福島・磐城高ラグビー部で花園に出場した経験も持ちます。「行けそうだから受けてみる」と東大理学部に進み、同級生とともにPFNの前身となる会社を起こしました。グーグルなど資金も人員も桁外れの巨大IT企業を相手に「100m 14秒台で長距離走を続ける感じ。一步遅れるともう追いつけない」というAI開発。しかし、岡野原さんは「AIを物とつなぎ、動かすノウハウやスピードは僕たちの方がかなり先を行っている」と断言します。分野をまたぐ広範な知識と発想の大胆さから、仲間に「宇宙人」と呼ばれる岡野原さんの目には何が映っているのでしょうか。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待下さい。

「早く会社を出てお金を使おう」と言うけれど…

どうなる「プレミアムフライデー」

夕刊特集ワイド 17日(火)



月末の金曜日は、午後3時で会社を去る!——。社員の早い退社を促すことで、お金をたくさん使ってもらおうという取り組み「プレミアムフライデー」が2月から始まります。政府と経団連が協力して進めるものですが、長く低迷している消費が盛り上がるかは不透明です。そもそも将来不安を抱え、長時間労働など厳しい労働環境にある人たちが本当に参加してくれるのか。さまざまなハードルや克服すべき課題について考えます。

住宅リフォーム詐欺

くらしナビA面 19日(木)

「外壁がはがれている」「無料点検する」と言って訪問営業する住宅リフォーム業者による消費者トラブルが続発しています。国民生活センターによると、訪問営業に関する消費者相談は2015年度で6759件。高齢者を狙って必要のない工事を無理やりする悪質商法が目立ちます。正しい設計や施工がなされない例もあります。注意すべきポイントをまとめました。



低栄養を改善

くらしナビA面 20日(金)



食べ物をうまくのみ込めない嚥下障害がある高齢者は、食事がとれず低栄養になりがちです。一般的には、おかずとご飯をミキサーにかけて流動食にして出しますが、おいしくないため成果が上がりにくいものです。未熟児らの栄養補給に使われてきた「中鎖脂肪酸」を組み合わせると、食の細かった高齢者に喜ばれるといいます。熊本県のある病院の実例を紹介します。

山中伸弥×加藤登紀子対談 おんなのしんぶん 16日（月）

加藤登紀子さんが京都大学 i P S 細胞研究所を訪ね、ノーベル医学生理学賞受賞者の山中伸弥さん（54）＝写真＝と語り合います。研究資金を集めるためフルマラソンに挑戦し続ける山中さん。年々記録を更新し、昨年は3時間44分42秒。マラソン哲学や新しい治療への思いをうかがいました。マラソン出走前、自身の体に i P S 細胞を使うかどうかも質問しました。



市販薬購入減税がスタート 医療・福祉面 18日（水）



市販薬の購入額が年間1万2000円を超える世帯の税金が安くなる「セルフメディケーション税制」が今月スタートしました。超過分が控除を受けられ、所得税と個人住民税の負担が軽減されます。軽い病気は病院に頼らずに薬で治してもらい、医療費を削減するのが国の狙いです。対象商品は医薬品から切り替わった市販薬に限られますが、たくさん購入する家庭にはメリットになります。しかし、判断を誤って医療機関にかかるのが遅れれば症状が悪化する恐れもあります。制度の具体的内容と注意点を詳しく紹介します。

トランプ氏、大統領就任へ

世界、そして日本はどこへ……。

オピニオン面 [論点] 20日（金）

「お前の会社はひどい」とテレビ記者をののしり、メディアへの憎悪をむきだしにしたかと思えば、日本も名指ししながら「米国に対してはるかに敬意を払うようになる」とぶち上げたトランプ氏。いよいよ20日、米国の新大統領に就任します。露骨に一国主義を推し進めようとするトランプ政権の誕生で、世界は、そして日本はどこへ向かおうとしているのでしょうか。識者らに聞きます。



時代が見える——。オピニオン面にご期待ください。